



紫陽花が鮮やかに映える季節となりましたが、皆様にはご健勝のことと思います。

本紙四ページにも掲載させていただきましたが、過ぎる5月28日国際ホテルにおきまして第42回定期総代会が開催され、皆様のご協力と、ご理解のもと成功裡に終えることができました。

又、役員改選も行われ、再び代表理事として舵取りの重責を担うこととなりました。組合員の皆様にお礼を申し上げるとともに、新理事が力を結集し、組合理念達成のために邁進していくことを御誓い申し上げます。

前月号でも申し上げましたが、マイナンバー制度導入についての情報が氾濫しています。事務局では情報を精査し改めて組合員の皆様にご提案申し上げますので暫らくお待ちを願います。

又相続税改正に伴いその対策も急務となっています。組合では専門チームを立ち上げ要望に的確に対応するべく準備を開始いたしました。来月にはその報告もさせていただきます。

政治、経済の国際情勢、国内情勢共に激動の予感がするこの時代。ときの政府にもくれぐれも対応を誤らないようにしてもらいたいと思うと同時に、中小企業団体としての我々も腰を据えて前に進んでいかねばならないと改めて感じています。皆様のご協力ご指導をお願い申し上げます。

愛知商工連盟協同組合理事長 鹿島 均

組合員様紹介

街・はーと・河津

東工株式会社様

代表取締役社長
鈴木 健介

所在地 〒455-0074
名古屋市港区正栄1-4-2
Tel.052-383-8201
Fax.052-383-3487
http://www.tokak.com



弊社は、金属加工を中心に同業者がひしめくこの中部地区でモノづくりをしております。会社の構成としては製造部門、営業部門、品証(品質保証)部門、経理総務部門の四部体制を取っております。製造部門は、単品から数もの、掌に乗る小さなモノから100cmくらいのサイズまで加工対応いたします。設備は、立横形MC、ジグボラー、NC旋盤、他汎用機となります。人手不足が囁かれる昨今ですが、弊社にも若手が何名か入社してくれました。我々世代の感覚とは明らかに違うという事を日々痛感する毎日ですが、昔の先輩方も、きっと同じ感覚で我々を見ていたの



一方ベトナム人研修生にも戦力として活躍してもらっています。研修期間は3年間、仕事を覚えた頃には帰国してまいります。人手不足解消の意味でも研修期間がもう数年延長される事を切に願うところです。

品証部門は、ノギスから三次元測定器まであらゆる検査機器を揃え品質管理の維持に貢献しております。最近では、研修生にも検査を覚えてもらい三次元測定器も操作できるようになりました。最後に営業部門ですが、扱う案件の約6割が協力会社様によって製品化されます。協力会社とは言い所詮は別の会社です、

納期通りモノができない事もしばしば、製品の不具合が出ようものなら対応依頼に駆け回るなど日々奔走しております。残り4割は製造部門で製品を加工致します。時には営業担当がとんでもない値段で仕事を取ってきた工場長がプツンする事や、逆に納期遅れで営業担当がお客様に頭を下げるという事もちょいちょいあります。そんな、各部署が連携しながら、東工(株)は今日までやってまいりました。昭和40年、先代が一人で取引先の工場を間借りしながら機械一台でスタートしたのが東工(株)の起源となります。お陰をもちまして、そこから数えて今年で50年目を迎えることができました。これも、多くの取引先様に支えられながら次の50年を目指して精進してまいります。(社長談)



愛商連第42回定期総代会開催

愛知商工連盟協同組合第42回定期総代会が5月28日、名古屋国際ホテルにて午後6時から、会場席を満席にして総会成立宣言の後、開催された。初めに民主党最高顧問の赤松広隆衆議院議員よりお祝いの言葉が贈られた。議事は大島玲子議長のもと、平成26年度事業報告、収支決算報告、監査報告、平成27年度事業計画案、収支予算案が提案され、それぞれ承認された。また役員改選期であることから選考委員会が設置され、そこで理事全員の再任が提案され満場一致で承認。理事長に鹿島均、以下20名の理事全員が改めて就任した。



午後7時15分には会場を変えて懇親会。会場狭しと多くの組合員、専門家のASKスペシャリストの方々、そして議員の先生方が集い、鈴木力副理事長の乾杯の音頭で宴は開かれた。ご来賓の大塚耕平参議院議員、黒田太郎県会議員、山田昌弘市会議員それぞれからご祝辞をいただき、会は大いに盛り上がりそれぞれに気をゆるしながら話に花が咲き始めると、華麗にして切れの良いマジックがマジシャンパピオン大西さんによって披露。まさしく宴たけなわをむかえた。



ASK CONTENTS

- 2面 ▶ 組合員様紹介「株式会社アンタック様快挙!」ISO9001&14001ダブル取得!!
▶ 中小企業経営に活かす知的資産の活用「第1回自社の強み(知的資産)とは?」
アステル行政書士事務所 代表 丹所美紀
- 3面 ▶ 事業再生なら鈴木相談「第7回国金借入で気をつけること」
事業再生コンサルタント 鈴木廣彦
▶ ビジネス許認可ワンポイント講座「第3回建設業許可取得のメリットって何?」
田中聡行政書士事務所 代表 田中聡
- 4面 ▶ ASK不動産入門第4回「不動産に関連した税金について」 司法書士 林清忠
◇ 組合員様紹介 <東工株式会社>様
◇ 愛知商工連盟協同組合「第42回定期総代会」平成27年5月28日

7 文月

小暑(しょうしょ)

7月7日頃「大暑来れる前なればせ(暦便覧)」蝉が鳴き始める。暑さがどんどん強くなっていくという意味があり、この頃から暑さが本格的になり梅雨も終盤をむかえる。暑中見舞いを出し始める(正式には大暑から)。

毎週火曜日と木曜日

午前9時から午後6時のあいだ
愛商連本部1階では特定社会保険労務士による労働者を対象に**無料職業相談**を開催しています。7月と8月は「**マイナンバー制度周知強化月間**」として事業者の方も含めて、ご相談をお待ちしております。

<文月>7月7日の七夕に、短冊に詩歌や文字(願い事、昔は文を書くことや習字が上手くなりますように願った)を書いて笹につけて飾る風習があることから文月(ふみひらきづき)が変化したとする説が文月由来の有力説だが、7月7日に書物の虫干しをする中国の行事の「文開月」からきているという説もある。

大暑(たいしよ)

7月23日頃「暑気いたりつまつたるゆえんなればせ(暦便覧)」快晴が続き、気温が上がり続ける。梅雨明けの時期で夏の土用が大暑の数日前から始まり、大暑の間じゅう続く。小暑と大暑の1ヶ月間が暑中で、暑中見舞いはこの期間内に送る。

誕生石:ルビー

ルビーは護符としてのパワーが強い石といわれ、慈悲・勇気・気品を象徴しています。インドでは精神に強い影響を及ぼす石と考えられており、人々は額に下げています。

